



柳屋管工株式会社 SDGs宣言

当社は、「品質の確保・安全な作業・工期の厳守・お客様の安心・心のこもった仕事」という基本方針のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決、および持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年4月25日

柳屋管工株式会社
代表取締役 明智 祐介



重点項目(ターゲット2030)

管工事業で社会と暮らしを支える

配管・製缶など図面施工から取り付けまで、一貫して管理対応しています。これからも確かな技術と、きめ細かい対応力で、安心な社会インフラ整備に貢献してまいります。

【主な取り組み】

化学プラントを始め公共施設や役所等への配管・製缶・ダクト・空調設備工事等の実施、品質確保・安全作業・工期厳守の徹底



法令遵守の徹底

法令遵守が確実に行われるよう、社内での法令改正の共有を始め、社内体制の整備に努めます。これからも地域から信頼される企業を目指します。

【主な取り組み】

社内での法令改正共有、定期的な法令違反がないかの確認、リスクマネジメント責任者の任命、役員や税理士などの意見を求めた上での経営判断



働きやすい職場づくり

社員の意見に耳を傾け、スピーディーに職場環境の改善を図ります。これからも、多様な人材が働きやすい職場づくりに努めてまいります。

【主な取り組み】

社員とのコミュニケーションの充実、現場の声や実情の直接把握、ハラスメントの禁止、現場でのOJT、経営理念・ビジョンの社員への浸透



環境への配慮

環境問題を重要な経営課題として認識し、従業員の環境問題への意識を醸成し、エコドライブの実施や節水など、身近にできることから着実に実施します。

【主な取り組み】

アイドリングストップの推進、リサイクルおよび節水の社内啓発活動、エアコン設定温度の社内取り決め、事務所の節電、節水



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。